

平成 21 年度予算のあらまし

市の予算をわかりやすく体系的にお伝えする 「わかりやすい ことしの予算」を発行

平成 21 年 4 月 24 日

京丹後市役所

昨年来の急速な景気後退と不況の波が本市にも押し寄せ、本市経済全体が深刻な状況に直面しています。本市の平成 21 年度予算については、この厳しい状況を打開するため、**“産業・雇用 緊急・総力支援策”**を抜本的に推進するほか、**“子育て応援”**、**“安全・安心のまちづくり”**、**“まちの未来開拓への取り組み”**の4つの視点を柱にした『**雇用・産業・生活を全力で支える市民生活最優先の予算**』を編成しました。

市の予算は本来、市民全員のものであり、市は、予算の内容をわかりやすく説明する責任があると考えています。**市民協働のまちづくり**を進めるうえで、市がどんな取り組みをしているのかを市民のみなさんへお知らせし、**信頼と連携を深めながら市政を運営**していくことが欠かせません。そのため、従来から市民のみなさんへの情報提供のひとつとして、京丹後市の仕事をわかりやすく説明する「わかりやすいことしの予算」を発行しています。

平成 17 年度に初版を発行してから 5 回目となる「平成 21 年度『わかりやすいことしの予算』」は、**冒頭に4つの柱での主な取り組みを紹介し、続いて総合計画の体系別に全体の主な仕事をわかりやすく紹介**しています。

掲載事業は、昨年の 135 事業から 148 事業に増やし、さらに充実した内容としています。

■発行日 4月24日（金）から各家庭へ配布（前年度 平成20年7月25日）
※『広報きょうたんご』の号外として発行

■作成部数 22,300部(全戸配布) A4版・ホールカラー・全52ページ
(前年度 全44ページ)

■作成経費 1,059,294円 (22,300部×0.87円×52頁×1.05)

■掲載事業項目

京丹後市総合計画の基本方針に基づき、体系的に事業を掲載しています。

I 交流経済都市(定住の促進、農林水産業、商工・観光業など)	61事業(前年度42)
II 環境循環都市(環境保全、斎場など)	6事業(前年度3)
III 健やか安心都市(医療、福祉など)	22事業(前年度20)
IV 生涯学習都市(子育て、教育、歴史文化など)	18事業(前年度22)
V パートナリーシップ都市(まちづくり、人権、文化芸術など)	8事業(前年度14)
VI うるおい安全都市(生活基盤、消防防災、情報化など)	28事業(前年度26)
VII 計画推進のために(入札、行財政改革など)	5事業(前年度8)

(計) 148事業(前年度135)

■グラフ掲載

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ①収入の内訳(前年度比較) | ⑥性質別の支出 |
| ②収入の構造 | ⑦市債(借金)の推移(17~21年度) |
| ③市税の状況 | ⑧基金(貯金)の推移(17~21年度) |
| ④市税の推移(12年度~21年度) | ⑨人件費の状況 |
| ⑤目的別の支出(前年度比較) | ⑩職員数の推移 |

■各種財政指標の府内比較

H19 経常収支比率、H19 実質公債費比率、H19 将来負担比率

※後日、市のホームページでも掲載する予定です。(市の財政)

<http://www.city.kyotango.kyoto.jp/shisei/shisei/zaisei/yosan/index.html>